

三芳町地域連携避難訓練 実施要項

1. 目的

総合防災訓練を標榜しつつ、各地区のエリア避難訓練と町災害対策本部の有効な連携を企図した訓練を実施する。

【指定避難所開設(藤中体育館)】



2. 地区参加形態

自主防災組織立ち上げや訓練実績等に鑑み、下記のとおり地区によって大きく 2 つの参加形態を予定し、プログラムに濃淡をつける。参加人員は、総合型が 250～300 人、簡易型は 30～50 人を目安として総勢 1,000 人規模を想定する。

(1) 総合型避難訓練…区民や民生委員、町避難所担当職員のほか、担当教職員や消防団分団員も参加する訓練形態。

⇒対象地区：藤小エリア(藤 2・3・6 区及び藤 5 区の R254 以東)

藤中エリア (みよし台 1 区)

三芳中エリア (北 1・2 区及び上 3 区の関越以東)

(2) 簡易型避難研修…行政区役員の研修を基本とし、校長や消防団分団長、町避難所担当職員と実践交流する簡易な訓練形態。但し、区の実情に応じて

(1) の要素を取り込むことも可。

⇒対象地区：上小エリア (上 1・2 区及び上 3 区の関越以西)

三芳小エリア (北 3 区及び藤 5 区の R254 以西)

唐小エリア (藤 1 区)

東中エリア (藤 4 区)

竹小エリア (竹間沢 1 区)



【一時避難場所参集(唐沢公園/みよし台)】



【避難者受付(カード記入/藤小)】



【要援護者の避難誘導(救護所へ/藤小)】

3. 町災害対策本部参加形態

(1) 町災害対策本部 (庁舎 3 階) …正副本部長、本部員課長及び情報 1 班、庶務班、避難所総務班、救助総務班

(2) 現地本部 (各指定避難所) …緊急避難対応班 (各校担当) 及び避難所 1 班・2 班・3 班

4. 訓練プログラム

(1) 避難訓練

- ①シェイクアウト及び近隣安否確認訓練
- ②一時避難地参集訓練（行政区対策本部設置）
- ③指定避難所開設訓練（現地本部設置）
- ④防災関係機関初動訓練（消防団、民生委員、社協等）
- ⑤町災害対策本部と指定避難所等の情報伝達訓練

(2) 防災体験訓練 ※必須訓練●と選択訓練○を組み合わせる

- 防災井戸使用体験 ●防災倉庫見学 ○発電機使用訓練 ○投光器使用訓練
- 非常トイレ組立訓練 ○アルファ米炊出し訓練 ○初期消火訓練（バケツリレー等）
- 三角巾応急手当 その他避難所連絡会議で企画した訓練

【災害用井戸(竹小)】



【防災倉庫見学(藤中)】



【トイレ組立て訓練(藤小)】



【発電機&投光機使用訓練(藤小)】

5. 災害想定

10月18日(土)午後1時30分、東京湾北部を震源とする震度6弱の地震が発生。町内の多くの地域で家屋の全半壊、停電・断水ほかライフラインの被害が発生したため、町は地域防災計画に基づき災害対策本部を設置、行政区でも地域防災初期行動マニュアルに基づき集会所等を拠点に地区対策本部を設置する動きが見られる。特に被害が大きい「三芳中エリア

（北1・2区）」「藤小エリア（藤2・3・6区）」及び「みよし台エリア」に多くの避難者の発生が見込まれる。



【アルファ米炊出し訓練(藤小)】

【閉会式(藤中)】



6. 日程 平成26年10月18日(土)

13:30～17:00（雨天決行／災害時を除く）

7. 会場 町内各小中学校8校、地区集会所・公園（14箇所）
及び 三芳町役場

8. 主催 三芳町地域連携避難訓練実行委員会
三芳町 三芳町教育委員会 三芳町区長会
三芳町地域防災検討委員会

9. 協力 三芳町民生委員・児童委員協議会 三芳町消防団 三芳町社会福祉協議会
三芳町赤十字奉仕団 東入間交通安全協会三芳支部 三芳町連合PTA連絡協議会
三芳町災害対策協力会 三芳町子ども育成会連絡協議会